

## 呉市復興計画に基づく実施事業の進捗状況について

呉市復興計画（以下「復興計画」といいます。）に基づく実施事業の主なものについて、令和4年度末（令和5年3月末日）時点における進捗状況をまとめましたので、報告します。

### ※本資料の掲載内容について

#### 【実施事業について】

- 現時点で取り組んでいる事業の主なものを掲載しています。
- 今後、各事業の進捗管理を行いながら、毎年度の予算編成などを通じて、事業の追加・変更等をしていきます。

#### 【進捗区分について】

- 継続・・・災害が発生した平成30年度以降（以前も含む。）継続して実施している事業
- 新規・・・令和5年度から実施予定の事業
- 完了・・・令和4年度末までに完了した事業
- ほぼ完了・・・令和4年度末時点でほぼ完了している事業  
（ほぼ完了の目安）
  - ・事業の出来高（進捗率等）が90パーセント以上となっているもの
  - ・申請や受付等の期限が既に到来し、遡及適用等の対応が残っているもの
  - ・個別事情（レアケース等）への対応のみが残っているもの
  - ・ソフト事業などで、その役割がほぼ達成されたもの（相談支援や補助事業など）
  - ・その他、上記に類すると認められるもの

#### 【実施年度の考え方について】

- 従前から継続している事業であっても、復興計画の開始年度に合わせ、実施年度の始期は平成30年度としています。
- 実施年度の終期については、現時点で終期が決定され、又は把握しているもののみを記載しています。
- 状況に応じて実施期間を変更していきます。

#### 【令和3年度末までに「完了」・「ほぼ完了」となった事業について】

- 本資料とは別に取りまとめ、別添資料としています。

## 基本方針1 住まいと暮らしの再建

### 施策 1-1 被災者支援

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 被災者の生活支援・見守り・心のケア ※復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
	継続	ア 保健師等による健康相談や戸別訪問	市	H30～	○被災者世帯への健康相談、戸別訪問による支援 ・訪問相談等：926件（参考）総数：10,490回 ●被災者世帯の健康相談、戸別訪問による支援	—	地域保健課
	継続	イ 心のケアに関する啓発活動	県・市	H30～	○広島こころのケアチームと連携した心のケアに関する啓発事業の実施 ・実施回数：188回（参考）総数：913回 ・参加者数：5,919人（参考）総数：27,448人 ●心のケアに関する啓発	—	地域保健課
	継続	ウ 被災者支援相談窓口の設置	市	H30～	○被災者支援相談窓口における相談受付 ・相談件数：2件（参考）総数：2,243件	—	市民窓口課 人権・男女共同参画課

### 施策 1-2 子ども・子育て支援

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 子どもと子育て家庭の支援 ※復旧事業については「完了」							
	継続	ア 私立児童福祉施設等の耐震化支援	市	H30～	○社会福祉施設等整備助成事業と合わせて実施 ・助成件数：2施設（参考）総数：6施設 ●社会福祉施設等整備助成事業と合わせて実施 ・助成件数：1施設	—	こども施設課

### 施策 1-3 廃棄物・土砂処理 ※令和2年度末までに全て「完了」

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強<sup>じん</sup>靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
	ほぼ完了	ア 橋りょう災害復旧	市	H30 ~ R5	○公共災害復旧 ・実施件数：2件（着手済：2件，完了：1件） （参考）総数：8件（着手済：8件，完了：7件） ●公共災害復旧（R5年度実施予定）：1件 ○単独災害復旧（完了） ・実施件数：3件（着手済：3件，完了：3件） （参考）総数：9件（着手済：9件，完了：9件）	—	土木維持課
	継続	イ 天応西条3丁目7号線整備	国・市	R元 ~ R6	○国による砂防ダム整備工事用仮設道路の整備 ●砂防ダム整備工事完了後，舗装・安全設備等の整備（R6年度）	◎砂防ダムの整備との進捗の調整が必要	土木整備課
	継続	ウ 天応西条第2公園（仮称）整備	市	R元 ~	●砂防ダム整備工事完了後，防災公園整備（R6年度～）	◎砂防ダムの整備との進捗の調整が必要	土木整備課 復興総室
	継続	エ 天応宮町地区道路整備	市	R2 ~ R5	●道路整備工事等（R4～）	—	土木整備課
	継続	オ 安浦地区道路整備	市	R2 ~	○道路詳細設計，用地関係測量等 ●用地取得，整備工事等	◎土地所有者の同意が必要	土木整備課 復興総室
	継続	カ 狭あい道路の整備促進	市	H30 ~ R5	○狭あいな生活道路の拡幅を実施 ・相談件数：5件（参考）総数：40件 ・実施件数：1件（参考）総数：10件 ・完了件数：1件（参考）総数：10件 ●実施見込件数：4件	—	建築指導課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
継続	キ	街路整備	市	H30 ~ R5	<b>【大新開吉松線】</b> ○整備工事等 ●整備工事等	◎他機関との調整が必要	土木整備課
			市	H30 ~	<b>【横路1丁目白石線】</b> ○用地取得, 物件補償, 整備工事等 (取得率: 3工区 約86%, 4工区 約92%) ●用地取得, 物件補償, 整備工事等	◎土地所有者の同意が必要	土木整備課
			市	R2 ~	<b>【中央二河町線(クレアライン4車線化関係)】</b> ○無電柱化詳細設計, テニスコート移設補償工事設計等 ●テニスコート移設補償工事等	◎他機関との調整が必要	土木整備課
継続	ク	都市計画道路焼山押込線整備及び焼山矢野線バイパス整備	県	H30 ~	<b>【都市計画道路焼山押込線】</b> ○焼山北~焼山泉ヶ丘〔本庄工区〕及び焼山北〔本庄2工区〕の早期整備について関係機関に要望 ○焼山北〔本庄2工区〕事業着手 ●引き続き要望を実施	◎計画的な事業実施のための予算確保 ◎焼山矢野線バイパス整備との進捗の調整が必要	土木企画室
			市	H30 ~	<b>【焼山矢野線バイパス】</b> ○物件調査, 用地取得等 ●整備工事, 物件補償, 用地取得等	◎土地所有者の同意が必要 ◎都市計画道路焼山押込線整備との進捗の調整が必要	土木整備課
継続	ケ	市道の災害防止対策	市	R2 ~	●市道の安全確保のため, 道路のり面の風化及び浸食等の防止対策(のり面改修)を実施 ・句碑警固屋線 ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業	◎地元及び関係機関との調整が必要	土木維持課
継続	コ	森要垣内線の整備	市	R3 ~	○用地測量, 物件調査, 用地取得等 ●用地取得, 整備工事等	◎地元及び関係機関との調整が必要 ◎土地所有者の同意が必要	土木整備課
継続	サ	仁方ずい道の老朽化対策	国・市	R元 ~	○国による修繕代行事業の実施(R5年3月完了) ●市によるLED照明化改修(R5年度)	—	土木整備課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
継続	シ	橋りょうの改良（長寿命化対策及び耐震化対策）	市	H30～	○橋りょうの長寿命化対策及び耐震化対策工事等の実施 ・橋りょう補修・耐震化工事：9橋 ●R5年度実施予定（繰越対応分を含む。） ・橋りょう補修工事：11橋	—	土木整備課
継続	ス	中央公園防災公園化整備	市	H30～R9	○防災公園整備工事（一部） ●防災公園整備工事	◎内神川河川改修工事との進捗の調整が必要	土木整備課
継続	セ	中央地区浸水対策の促進	県・市	H30～	○内神川河川改修工事の支障となる市道地下埋設物の移設工事を実施（H29年度～R4年度） <small>かんきょ</small> ●地下水路（函渠工）設置工事（R4年度～）	◎中央公園防災公園化整備との進捗の調整が必要	土木整備課
継続	ソ	河川の機能強化	市	R元～R7	○治水機能が不足している河川について、拡幅等の抜本的改修工事を実施（対象：20河川） ・実施件数：7件（着手済：7件，完了：1件） （参考）総数：19件（着手済：17件，完了：9件） ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業 ●R5年度実施予定 ・測量設計：2件，改良工事：8件	◎砂防ダムの整備との進捗の調整が必要	土木維持課
継続	タ	河川内の堆積土砂の浚渫 <small>しゅんせつ</small>	市	R2～R6	●市管理河川に堆積した土砂の浚渫 ・実施予定：13河川 ※緊急浚渫推進事業債活用事業	◎地元との調整が必要	土木維持課
継続	チ	海岸保全施設の長寿命化・改良（港湾海岸）	県・市	H30～	【海岸保全施設の改良】 ○県管理港湾4地区の海岸施設の改良 ○市管理港湾の海岸保全施設の維持・改良 ●県管理港湾4地区の海岸施設の改良 ●市管理港湾の海岸保全施設の維持・改良	—	港湾漁港課
継続	ツ	海岸保全施設の長寿命化・改良（漁港海岸）	県・市	H30～	【海岸保全施設の改良】 ○県管理漁港2地区の海岸施設の改良 ○市管理漁港の海岸保全施設の維持・改良 ●県管理漁港2地区の海岸施設の改良 ●市管理漁港の海岸保全施設の維持・改良	—	港湾漁港課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
継続	テ	砂防・治山施設の整備	国・県	H30～R5	<b>【砂防施設／国実施分】</b> ○直轄特定緊急砂防事業 ・実施件数：5か所（着手済：5か所，完了：3か所） （参考）総数：8か所（着手済：7か所，完了：5か所） ●直轄特定緊急砂防事業：3か所 <b>【砂防施設／県実施分】</b> ○激甚災害対策特別緊急事業 ・実施件数：21か所（着手済：21か所，完了：6か所） （参考）総数：27か所（着手済：26か所，完了：11か所） ●激甚災害対策特別緊急事業：16か所	◎工事用道路の仮設による借地や砂防・治山事業用地の指定についての土地所有者の同意が必要  ◎砂防・治山ダム下流の流路の早急な整備が必要	土木維持課 土木企画室
			国・県	H30～R5	<b>【治山施設／県実施分】</b> ○激甚災害対策特別緊急事業 ・実施件数：30か所（着手済：19か所，完了：11か所） （参考）総数：49か所（着手済：39か所，完了：20か所） ●激甚災害対策特別緊急事業：29件	◎工事用道路の仮設による借地や砂防・治山事業用地の指定についての土地所有者の同意が必要  ◎砂防・治山ダム下流の流路の早急な整備が必要	農林土木課
継続	ト	急傾斜地崩壊対策	県・市	H30～	○急傾斜地崩壊対策 ・県施工：12か所 ・市施工：6か所 ●R5年度実施予定 ・県施工：10か所（新規：0か所，継続：10か所） ・市施工：6か所（新規：3か所，継続：3か所）	◎事業実施について土地所有者の同意が必要	土木整備課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等		課題	担当課
					○R4年度の実績	●R5年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」								
	新規	ナ 天応南町水路ほか水路改修	市	R5～	●異常気象時の浸水被害を軽減するため、改修可能な水路の抽出・設計を実施 ・水路の測量設計		◎水路が家屋密集地を横断しているため実施手法の検討が必要	土木維持課
	新規	ニ 安浦町内海地区浸水対策	市	R5～	●広島県が構築した中畑川氾濫モデルをベースに、水路等の条件を反映した内海地区氾濫モデルを作成し、浸水対策を検討 ・浸水対策の検討		◎広島県が実施する中畑川河川改修事業との調整が必要	土木維持課
(2) 農林水産業基盤施設の復旧・強化 ※イ、ウ、カ以外の復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」								
	ほぼ完了	ア 農道災害復旧	市	H30～R5	○公共災害復旧 ・実施件数：6件（着手済：6件，完了：5件） （参考）総数：40件（着手済：40件，完了：39件） ●公共災害復旧（R5年度実施予定）：1件 ○単独災害復旧（完了） ・実施件数：2件（着手済：2件，完了：2件） （参考）総数：13件（着手済：13件，完了：13件）		◎他事業の進捗による調整が必要	農林土木課
	継続	イ 水路災害復旧	市	H30～R5	○公共災害復旧 ・実施件数：30件（着手済：30件，完了：19件） （参考）総数：62件（着手済：62件，完了：51件） ●公共災害復旧（R5年度実施予定）：11件 ○単独災害復旧 ・実施件数：1件（着手済：1件，完了：0件） （参考）総数：3件（着手済：3件，完了：2件） ●単独災害復旧（R5年度実施予定）：1件		◎他事業の進捗による調整が必要	農林土木課
	継続	ウ ため池災害復旧	市	H30～R5	○公共災害復旧 ・実施件数：5件（着手済：5件，完了：4件） （参考）総数：8件（着手済：8件，完了：7件） ●公共災害復旧（R5年度実施予定）：1件		◎他事業の進捗による調整が必要	農林土木課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(2) 農林水産業基盤施設の復旧・強化 ※イ、ウ、カ以外の復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
	完了	エ 林道災害復旧	市	H30～R4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共災害復旧(完了)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数：11件（着手済：11件，完了：11件）</li> <li>（参考）総数：54件（着手済：54件，完了：54件）</li> </ul> </li> <li>○単独災害復旧(完了)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数：2件（着手済：2件，完了：2件）</li> <li>（参考）総数：3件（着手済：3件，完了：3件）</li> </ul> </li> </ul>	—	農林土木課
	ほぼ完了	オ 農地災害復旧	市	H30～R5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共災害復旧                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数：63件（着手済：63件，完了：52件）</li> <li>（参考）総数：263件（着手済：263件，完了：252件）</li> </ul> </li> <li>●公共災害復旧（R5年度実施予定）：11件</li> <li>○単独災害復旧（農地小災害復旧）(完了)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数：42件（着手済：42件，完了：42件）</li> <li>（参考）総数：189件（着手済：189件，完了：189件）</li> </ul> </li> </ul>	◎他事業の進捗による調整が必要	農林土木課
	継続	カ 農地耕作条件の改善（ほ場整備）	市	R元～R5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農地等の災害復旧事業と農地耕作条件改善事業を合わせた一体的整備（市原地区）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほ場整備の実施に向けた地元調整（継続）</li> <li>・工事着手（2工区：R4年4月）</li> <li>・工事完了（3工区）</li> </ul> </li> <li>●R5年度実施予定                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほ場整備の実施に伴う地元調整（継続）</li> <li>・2工区工事（R4年4月～R5年8月完了予定）</li> </ul> </li> </ul> ※1工区は、他事業により復旧済	◎事業実施について地元調整が必要	農林土木課



## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(2) 農林水産業基盤施設の復旧・強化 ※イ、ウ、カ以外の復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
継続	キ	農業水利施設の機能強化	市	R元～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○治水機能が不足している用排水路について、機能強化のための改修工事を実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数：7件（着手済：6件，完了：5件）</li> <li>（参考）総数：9件（着手済：8件，完了：6件）</li> </ul> </li> <li>●R5年度実施予定               <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規分12件の測量設計・実施設計・詳細設計等を実施</li> <li>・継続分3件，新規分13件の工事を実施</li> </ul> </li> </ul> ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業	◎事業実施について地元調整が必要	農林土木課
完了	ク	小規模崩壊地復旧	市	H30～R4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小規模崩壊地復旧（完了）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数：6件（着手済：6件，完了：6件）</li> <li>（参考）総数：13件（着手済：13件，完了：13件）</li> </ul> </li> </ul> ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業	—	農林土木課
継続	ケ	ため池の防災対策	県・市	R元～	<b>【防災重点ため池の選定，ハザードマップ作成等】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○防災重点ため池の劣化状況・地震・豪雨耐性評価の調査（県）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数：105件（調査対象：323件）</li> </ul> </li> <li>●R5年度実施予定               <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災重点ため池の劣化状況・地震・豪雨耐性評価の調査（県）（継続）</li> <li>（被害想定戸数の多い箇所から順次実施予定）</li> </ul> </li> <li>●広島県策定の「防災重点農業用ため池に係る防災工事等推進計画」に基づき，防災工事（補強・廃止）の促進（県・市）（計画期間：R3年度～R12年度）</li> </ul>	◎事業実施について所有者・管理者との調整が必要	農林土木課
			市	R2～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害防止対策工事等の実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数：2件</li> <li>（参考）総数：2件（着手済：2件，完了：2件）</li> </ul> </li> <li>●R5年度実施予定               <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規分3件の工事等を実施</li> </ul> </li> </ul> ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業	◎事業実施について所有者・管理者との調整が必要	農林土木課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(2) 農林水産業基盤施設の復旧・強化 ※イ、ウ、カ以外の復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
	継続	ケ ため池の防災対策	県・市	H30～	<b>【不要ため池の廃止対策】</b> ○不要と判断されるため池の廃止に向け、所有者や管理者との協議を実施（市） ○利用しなくなったため池の廃止工事（県） ・実施件数：2件（着手済：2件，完了：2件） （参考）総数：7件（着手済：7件，完了：7件） ●R5年度実施予定 ・新規分6件の測量設計を実施	—	農林土木課
	継続	コ 森林管理制度による山林の荒廃防止	市	R元～	○人工林所有者への意向調査及び調査に基づく立木調査の実施 ●森林環境譲与税を財源として経営管理がされていない森林の適正管理を実施 ●人工林所有者への意向調査及び管理権の集積，間伐等を実施	◎森林所有者の調査及び調整が必要	農林水産課
(3) 復旧・復興事業の見える化							
	継続	ア 土木施設・農林施設の災害復旧事業の見える化	県・市	H30～	○市内の土木・農林施設に係る市施工の公共災害復旧及び国・県による災害関連緊急事業などの進捗状況を地図上に見える化し，市ホームページでの公開や各支所へ掲示 ※おおむね1か月ごとに進捗状況を更新	—	土木維持課 農林土木課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-2 公共施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 公共施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
完了	ア	天応中学校の仮移転の解消（義務教育学校の整備）	市	H30～R4	○天応小学校で義務教育学校（小中一貫教育校）の整備 ○新校舎建設（R4年10月完了） ○既存体育館解体（R5年3月完了）	—	学校施設課
継続	イ	学校施設の耐震化整備	市	H30～R6	○横路小及び和庄中の校舎建設 ○安浦中の既存体育館解体 ●未耐震化棟数4棟への対応（R3年度～R6年度） ・坪内小：1棟 ・宮原小：1棟 ・港町小：2棟	—	学校施設課
継続	ウ	市営住宅の耐震化整備	市	R3～	○市営住宅の耐震化 ・皆実アパート1号棟耐震補強（～R5年度） ・山の手アパート11号館耐震補強設計 ●市営住宅の耐震化 ・皆実アパート1号棟耐震補強 ・山の手アパート11号館耐震補強 ・山の手アパート10号館耐震補強設計	—	住宅政策課
ほぼ完了	エ	公共施設の防災・減災対策	市	R元～	●防災・減災に資する公共施設の機能強化について検討	—	地域協働課 各施設所管課
完了	オ	情報インフラの強靱化	市	R元～R4	○民間の光通信回線を利用し、市内ネットワークの二重化を実施	—	情報統計課
継続	カ	消防活動の高度化	市	R2～	○円滑な消防活動の遂行及び効果的な救護活動を行うため、通報者が撮影する映像を消防指令センターへ伝送する映像通報システムを導入 ・活用実績 災害：72件 ●今後も消防資機材の充実強化について検討	—	警防課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-2 公共施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 公共施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
継続	キ	消防施設・設備等の整備	市	H30～	<b>【消防車両の更新整備】</b> ○消防車両の計画的な更新整備 ・消防車両：7台 ・消防団車両：7台 ●R5年度整備予定 ・消防車両：5台 ・消防団車両：7台	—	消防総務課
			市	H30～	<b>【防火水槽の耐震化促進】</b> ○実施件数：0件（耐震化率：19.2%） ●耐震性防火水槽の計画的な整備を実施 ・R5年度実施予定件数：1件（耐震化率：19.5%）	◎整備場所の確保	警防課
			市	H30～	<b>【消防団詰所の整備】</b> ○実施件数：0件（広東分団） ※事業延期 ●広中央分団車庫整備 R5年度 工損調査，解体工事及び設計委託業務 R6年度 詰所建設工事	—	消防総務課 消防団室
			市	R5～	<b>【消防署所の整備】</b> ●川尻出張所・川尻分団詰所の整備 R5年度 用地取得・実施設計等 R6・R7年度 建設工事	—	消防総務課 消防団室

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-3 上下水道施設の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 上下水道施設の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
	継続	ア 水道施設の強靱化	市	H30 ~	○管路更新計画に基づく管路更新（耐震化） ・R4年度更新延長：L=10,733.9m （進捗率：79.0%） ○土砂災害対策の実施 ●管路更新計画に基づく管路更新の継続（耐震化） ●停電対策の実施	—	水道建設課 浄水課
	完了	イ 県共同施設の防災対策	県・市	H30 ~ R4	○県が実施する太田川～呉間の施設の防災対策費への負担	—	経営企画課 水道建設課
	完了	ウ 水道施設のバックアップ施設の検討、整備	市	H30 ~ R4	○施設整備の実施（川尻地区送水管路整備）L=1,924m	—	水道建設課
	継続	エ 応急給水体制の強化	市	H30 ~	○緊急時給水栓の設置（5か所） ○応急給水活動用備品の購入 ●緊急時給水栓の設置（4か所予定） ●応急給水活動用備品の購入	◎災害時における関係部署等との連携	水道建設課 上下水道総務課
	継続	オ 下水道施設の強靱化	市	H30 ~	○長寿命化計画に基づく管きょ更新 ・R4年度更新延長：L=518m （進捗率：87.8%） ●長寿命化計画に基づく管きょ更新の継続 ●マンホール浮上防止対策工事の実施	—	下水建設課
	継続	カ 浸水（雨水）対策	市	H30 ~	○広東地区の浸水（雨水）対策 ・広雨水1号幹線（免田川）整備 R4年度整備延長：L=62m ●浸水（雨水）対策の継続 ・広東地区 ・豊栄地区	—	下水建設課 下水施設課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-4 交通基盤の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 交通の強化・確保・渋滞対策							
継続	ア	広島呉道路の強靱化 (4車線化整備)	その他	H30～	○4車線化の早期整備について関係機関に要望 4車線化全事業区間の工事着手(R4年11月) ●引き続き要望を実施	—	土木企画室
継続	イ	災害に強い道路ネットワークの構築	国・県・市	H30～	【東広島・呉自動車道の強靱化】 ○阿賀インターチェンジ立体化の事業効果の検証及び広方面の事業の検討、4車線化の実現について関係機関に要望 ○ワイヤロープ式防護柵 土工部等の設置完了(R4年9月) ※長大橋・トンネル部除く ●阿賀IC付近の交差点における交通混雑解消に向けた具体的な対策の検討、正面衝突事故対策など更なる安全性・信頼性向上の取組の推進及び暫定2車線区間の更なる機能強化の推進について要望を実施	◎事業着手に向けた関係機関調整 ◎計画的な事業実施のための予算確保 ◎円滑な事業実施のための地元調整	土木企画室
				H30～	【国道185号の整備促進】 ○広～安浦の早期事業化について関係機関に要望 ●引き続き要望を実施		土木企画室
				H30～	【国道487号等の整備促進】 ○南伸ルート・湾内アクセスの早期事業化及び主要地方道呉環状線(警固屋・阿賀南)の早期整備について関係機関に要望 ●引き続き要望を実施		土木企画室
				H30～	【主要地方道呉環状線(天応～焼山)の整備促進】 ○災害関連事業を活用した改良復旧事業及び天応～焼山の早期整備について県に要望 ○災害関連事業(深山の滝入口付近)の区間約1.2kmの供用開始(R5年3月) ●引き続き要望を実施		土木企画室
				H30～	【主要地方道呉平谷線の整備促進】 ○呉平谷線(上二河～此原)及び都市計画道路焼山押込線(再掲)の早期整備について関係機関に要望 ○此原工区の供用開始(R5年3月) ●呉平谷線(上二河)及び都市計画道路焼山押込線(再掲)の早期整備について関係機関に要望		土木企画室

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-4 交通基盤の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 交通の強化・確保・渋滞対策							
継続	ウ	JR呉線の強靱化	その他	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害に強い公共交通となるよう期成同盟会等を通じた要望活動を実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>・JRに対し県経由で要望書を提出（R4年6月）</li> </ul> </li> <li>●引き続きJR呉線全線の機能強化についてJRや県に要望</li> </ul>	◎進捗状況等の把握のためのJRとの情報交換が必要	交通政策課
継続	エ	包括的な交通マネジメントの検討（災害に備えた代替交通の確保、公共交通情報の提供、渋滞対策の検討）	国・県・市	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会への参画</li> <li>●広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会における平常時・災害時の交通マネジメントの定着に向けた活動に継続して参画</li> </ul>	◎マイカー通勤者の交通手段の転換に対する意識の醸成	交通政策課
継続	オ	呉駅周辺地域総合開発の推進（防災機能を含めた在り方検討）	市	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実施事業者の選定（R4年11月）</li> <li>○実施事業者と基本協定を締結（R4年12月）</li> <li>○実施事業者とそごう呉店跡地の財産譲渡に係る仮契約を締結（R5年1月）</li> <li>●財産譲渡契約の発効 旧そごう呉店建物の解体着手（R5年4月）</li> <li>●基本計画（呉市策定）及び事業計画（国土交通省・呉市共同策定）を踏まえ、呉駅周辺地域の防災機能を含めた総合交通拠点の在り方について検討</li> </ul>	◎国及び実施事業者との調整	呉駅周辺事業推進室

## 基本方針3 産業・経済の復興

### 施策 3-1 地域産業の復旧・復興

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(2) 観光の復興							
継続	ア	観光復興イベント等の開催による誘客促進	市・その他	H30～	<b>【その他の復興関連イベント等】</b> ○元気をPRし、誘客促進を図る復興関連イベントを開催 ・復興応援呉ご当地キャラ祭 R4年10月29日・30日実施 ・呉海自カレー・呉グルメフェスタ2022 R4年10月23日実施 ●R5年度実施予定 ・復興応援呉ご当地キャラ祭 (R5年10月14日・15日開催予定) ・呉海自カレー・呉グルメフェスタ2023 (R5年秋頃開催予定)	—	秘書広報課 観光振興課 ほか
継続	イ	大和ミュージアムの魅力向上（リニューアル）	市	R元～	○リニューアル基本設計を実施 ●R5年度に実施設計を行い、施設・展示の改修を実施	—	海事歴史科学館学芸課
継続	ウ	青山クラブ等の活用検討	市	H30～	○市民、民間等開発事業者などを対象としたニーズ調査等を踏まえた活用方法の検討 ●青山クラブ、桜松館、呉市立美術館、入船山記念館が立地する幸町地区について、有識者会議を設置して、総合的に整備を検討	◎施設は耐震補強等が必要	企画課
継続	エ	呉港のクルーズ振興	市	R元～	○クルーズ船誘致に向けた市民の機運醸成とポートセールスの実施 ・商談会等への参加による船主へのポートセールス ●引き続き、クルーズ船誘致に向けた事業を実施 ・呉港寄港時のおもてなしイベントの開催	◎クルーズ船誘致に対する市民の意識啓発	港湾漁港課



## 基本方針3 産業・経済の復興

### 施策 3-1 地域産業の復旧・復興

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等		課題	担当課
					○R4年度の実績	●R5年度以降の予定等		
(3) 農水産業の復旧・復興								
	継続	ア 農業経営支援	市	H30～	○安浦地区において地区代表者に対して、農地中間管理事業の説明や意向確認を実施 ●被災した農地の復旧と並行して、今後の農業経営について地元農家や地権者等の意向確認を行い、災害からの再建を契機とした支援内容を検討		◎地元の意向確認 ◎JA等の関係機関との連携	農林水産課
	継続	イ 農地利用高度化に向けた支援	県・市	R元～	○大規模農業経営体への誘導を図るため、農地中間管理事業に対して支援 ・安浦町日之浦地区ほ場整備（県営事業） 予定地調査完了（R2年度から継続実施） ●R5年度からほ場整備に着手予定		◎県や地元を含む関係者との円滑な情報共有・事業調整	農林水産課
	継続	ウ 水産物の販路拡大、ブランド化推進	市	H30～	○呉おこぜPRリーフレット作製 ●継続的な漁業生産活動が可能となるよう、引き続き水産物の販路拡大やブランド化への取組を支援		◎生産者との連携強化	農林水産課
(4) 港湾・物流機能の強化								
	継続	ア 支援物資輸送ネットワークの強靱化	国・県・市	H30～	○物流強化のための定期航路誘致の検討 ●中国運輸局ホームページでの海上輸送網の情報発信の実施検討 ●引き続き、定期航路誘致に向けた検討及び航路事業者へのポートセールスを実施		◎岸壁・埠頭 <sup>ふ</sup> 用地の容量不足 ◎航路事業者との合意形成	港湾漁港課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
完了	ア	防災行政無線の電波関係法令改正対応	市	R3～R4	○川尻地区防災行政無線機器更新のための工事 総務省が所管する無線設備規則の改正に伴う防災行政無線機器の更新	—	危機管理課
継続	イ	分散備蓄の実施	市	H30～	○呉市立天応学園内に食料及び飲料水の備蓄を実施 ●分散して備蓄する品目や南海トラフ地震発生時に対応できる備蓄量の確保等について検討 ●計画的な分散備蓄の実施	◎備蓄場所の再検討	危機管理課 各施設所管課
継続	ウ	避難所の環境（設備）改善	市	R2～	○新型コロナウイルス感染症対策として、まちづくりセンター等において、空調設備改修や、トイレの洋式化等を実施 ●まちづくりセンター等において、空調設備や昇降機の改修など、避難所の環境改善につながる整備を実施	—	各施設所管課 危機管理課
継続	エ	災害対応力向上のための防災訓練・研修等の実施	市	H30～	【災害を想定した訓練の実施】 ○災害発生を想定した実践的な訓練の実施 ・災害対策本部事務局設置訓練 ●専門機関の支援による図上訓練方法の充実 ●引き続き効果的な訓練を実施	—	危機管理課
				R元～	【防災対応力向上のための研修等】 ○職員等への防災研修や危機管理対応に関する研修の実施 ○防災情報システム操作研修の実施（毎年5月実施） ○消防職員を対象にした自然災害に関する防災指導力向上研修の実施 ※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため中止 ●消防職員を対象にした自然災害に関する防災指導力向上研修の実施	—	危機管理課 予防課 学校安全課
				R3～	【大規模災害対応訓練施設を活用した研修等】 ○実施回数：74回（市民講習：3回，連携訓練：10回，震災・土砂災害対応訓練：61回） ●市民講習の実施（応急救護・水防・土砂災害講習等） ●広島県警察，東広島市消防局及び江田島市消防本部並びに消防団との連携訓練の実施 ●震災対応訓練，土砂災害対応訓練等の実施	—	警防課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
継続	オ	災害時協定の締結	市・その他	H30～	○協定締結に向けた協議・調整を実施 ●協定締結に向けた協議・調整を実施	◎実効性のある協定締結先の確保	危機管理課
継続	カ	自主防災組織や防災リーダーの育成・活動支援	市	H30～	○自主防災組織の結成促進及び活動支援 ・訓練助成：233件 ・機材購入助成：19件 ○防災リーダーの認定 ・認定実績：53件 ●引き続き自主防災組織や防災リーダーの育成を通じて、地域防災力の強化に向けた支援を実施 ●防災リーダーのうち地域で主体的に活動する防災リーダーの育成	◎組織の結成促進 ◎地域と防災リーダーの連携	危機管理課
継続	キ	消防団活動の支援（装備品等整備）	市	H30～	○公務災害補助事業等を活用した安全装備品の整備 ・先芯入り長靴：733足 ○消防団タブレット端末整備：54台 消防団の活動を効果的に行うため、災害現場等の画像・動画の情報共有に使用するタブレット端末を支給 ●公務災害補助事業等を活用した安全装備品の整備 ・先芯入り長靴：301足	◎資機材の取扱訓練の実施	消防総務課 消防団室
継続	ク	地域における訓練活動の促進と支援	市・その他	R元～	○自治会や自主防災組織等の地域団体が主体となって実施する避難訓練やまち歩きなど、災害を想定して行う実効性の高い活動の促進 ・実施件数：183団体 ●今後も実効性のある訓練内容を検討 ●引き続き訓練活動の働き掛けやモデル的な訓練方法を提示するなどの支援を強化	◎地域での避難訓練の定着化 ◎実施団体・参加者の増加	危機管理課 地域協働課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
継続	ケ	避難行動要支援者への支援体制の整備	市・その他	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自治会等の避難支援等関係者への避難行動要支援者登録台帳の提供（台帳の配布・回収） <ul style="list-style-type: none"> <li>・台帳登録者数：2,079人（障害者：1,625人，高齢者：454人）</li> </ul> </li> <li>○避難行動要支援者名簿対象者全員（施設入所者を除く。）に，避難支援者等への個人情報提供と個別避難計画作成の同意確認書類を発送 <ul style="list-style-type: none"> <li>・名簿対象者数：3,849人 → 内同意者数：1,538人</li> </ul> </li> <li>○台帳への新規登録に係る民生委員の個別調査</li> <li>○福祉専門職の参画による個別避難計画作成の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別避難計画作成者数：475人（相談支援専門員：134人，介護支援専門員：341人）</li> </ul> </li> <li>●避難支援者等への個人情報提供と個別避難計画作成の同意確認書類を発送 <ul style="list-style-type: none"> <li>・名簿対象者数：3,441人 → 内同意書発送者数：1,540人（障害者：859人，高齢者：681人）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎具体的な支援体制の整備</li> <li>◎個別避難計画の整備</li> </ul>	障害福祉課 高齢者支援課 危機管理課 地域協働課
継続	コ	避難確保計画策定の促進と避難協力体制の構築	市・その他	R元～	<p><b>【福祉関係事業者との避難協力体制の構築】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平常時からの情報共有・連携を図ることで，災害時の対応を迅速に行う事を目的とした研修会及び訓練の実施</li> <li>●居宅介護支援事業者等を対象に要援護者及び関係事業所従事者の安否並びに被害情報等の情報収集訓練を実施（R5年4月から月1回実施）</li> <li>●避難行動要支援者台帳及び個別避難計画作成内容を，呉市統合型GISに搭載し，関係課と情報共有を行う。</li> </ul>	—	福祉保健課 障害福祉課 介護保険課 高齢者支援課
継続	サ	高等教育機関と連携した防災力強化の取組	市・その他	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○呉地域オープンカレッジネットワーク会議において防災力向上につながる研究活動に対して助成</li> <li>●広島大学呉サテライトや呉地域オープンカレッジネットワーク会議等を通じて，高等教育機関と連携した防災・減災に関する取組を実施</li> </ul>	—	企画課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
継続	シ	地域井戸の利活用の推進 (災害時協力井戸共助利用支援)	市・その他	R2～	○生活用水等の供給体制の強化を図るため、個人や団体(自治会・事業者等)が所有する井戸の利活用を推進 ・災害時協力井戸としての登録及び案内板の設置 登録実績：9件(合計129件) ・団体が所有する登録井戸の修繕・改修費の助成 適用実績：2件	◎地域住民等への周知	地域協働課
			市	H30～	<b>【木造住宅の耐震化】</b> ○木造住宅耐震診断 ・実施済：10件(参考)総数：47件 ●木造住宅耐震診断 ・実施見込件数：10件 ●住宅耐震セミナーの開催 ○木造住宅の耐震改修等費用の助成 ・実施済：3件(参考)総数：3件 ●木造住宅の耐震改修等費用の助成 ・助成見込件数：11件	—	建築指導課
継続	ス	住宅等耐震化の促進	市	H30～	<b>【広域緊急輸送道路等の沿道建築物の耐震化】</b> ○広域緊急輸送道路等の沿道建築物に対する耐震改修費用の助成 ・実施済：5件(参考)総数：16件 ●広域緊急輸送道路等の沿道建築物に対する耐震改修費用の助成 ・助成見込件数：9件 ○広域緊急輸送道路等の沿道建築物に対する耐震改修設計費用の助成 ・実施済：3件(参考)総数：3件 ●広域緊急輸送道路等の沿道建築物に対する耐震改修設計費用の助成 ・助成見込件数：5件 <b>【多数の者が利用する建築物等の耐震化】</b> ●多数の者が利用する建築物等に対する耐震診断費用の助成 ・助成見込件数：1件	—	建築指導課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の取組実績 ●R5年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
	継続	セ 通学路等の安全対策	市	R2～	○通学路等の危険なブロック塀等の除却費の一部を助成 ・助成件数：5件（参考）総数：26件 ●通学路等の危険なブロック塀等の除却費の一部を助成 ・助成見込件数：10件	—	建築指導課
	継続	ソ 危険建築物の除却促進	市	H30～	○老朽等による危険建築物の除却費の一部を助成 ・助成件数：80件（参考）総数：335件 ●老朽等による危険建築物の除却費の一部を助成 ・助成見込件数：100件	—	建築指導課 住宅政策課
(2) 未来への継承							
	継続	ア 呉市学校防災週間における取組	市	R2～	○豪雨災害の記憶を次代へ継承することを目的に毎年7月6日を含む1週間を「呉市学校防災週間」として設定し、各学校の実情に応じて防災に向けた取組を実施	—	学校安全課
	継続	イ 防災体験学習機会の充実	市	H30～	○呉市防災センターでの防災体験学習機会の提供 ・実績：144団体 3,450人 ○呉市防災センターでの暴風等疑似体験装置の体験 ・実績：95団体 2,467人 ○暴風等疑似体験装置の出張展示 ・実績：1団体 100人 ※新型コロナウイルス感染症に伴う出張展示の中止 ●利用促進に向けた取組の実施及び検討	—	予防課
	継続	ウ 豪雨災害犠牲者追悼式の開催	市	R元～	○豪雨災害犠牲者追悼行事の開催 ・献花者数：271人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から献花のみ実施 ●引き続き、豪雨災害犠牲者追悼行事の開催	—	復興給室
	継続	エ 災害遺構の保全・復興ツーリズムの検討	市	H30～	○災害の教訓や記憶を次世代に継承するため、被災箇所への説明板設置及び展示コンテンツの作成（R4年度～R5年度） ●引き続き、説明板設置及び展示コンテンツの作成（R5年度）	◎被災者への配慮や地域住民との合意形成	復興給室

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R4年度の取組実績 ●R5年度以降の予定等		
(2) 未来への継承							
	継続	オ いなし広場（安浦地区）の整備	市	R4～R5	一時避難場所及び災害の教訓や記憶を継承する場として整備 ○基本設計及び実施設計（R4年度～R5年6月） ●設計を基に必要な機能の整備（R5年度）	◎被災者への配慮や地域住民との合意形成	復興総室
	新規	被災状況や復興状況等が分かるウェブサイトの構築	市	R5～	●災害の教訓や記憶を次世代に継承するため、被災状況や復興状況等が分かるウェブサイトを構築	—	復興総室